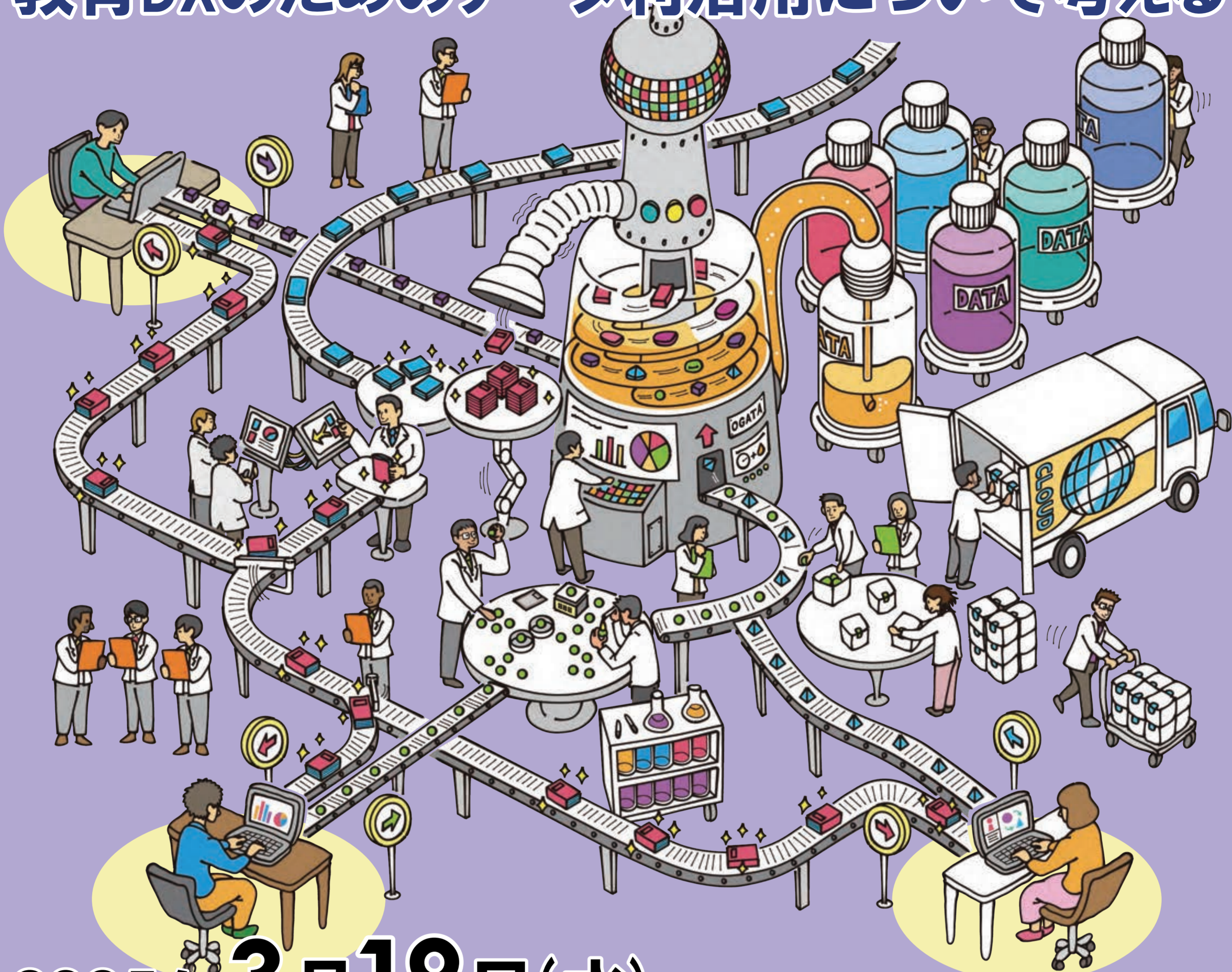


日本学術会議公開シンポジウム

教育DXのためのデータ利活用について考える



2025年3月19日(水)

●13:00~17:30 (12:30受付開始)

京都大学学術情報メディアセンター南館
2階201講義室 / オンライン

Map



WEB ● <https://x.gd/SCJsymposium>

参加費 ● **無料**

参加申込 ● <https://x.gd/qCTc4>

申込締切 ● 3月18日(火)

申し込みはこちら



現地参加の場合、席に限りがございます。定員を超えた場合、先着順で参加申し込みを締め切らせていただく場合があります。早めの参加申し込みをお勧めします。

プログラム 司会：久富 望(京都大学大学院教育学研究科助教)

13:00 開会・趣旨説明

緒方 広明(日本学術会議連携会員、
教育データ活用分科会委員長、京都大学学術情報メディアセンター教授)
「教育データの利活用に関する提言と今後の展望について」

13:30 基調講演

木村 敬子
(文部科学省総合教育政策局参事官(調査企画担当)/教育DX推進室長)
「教育DXのためのデータ利活用に向けた文部科学省の取組」

14:00 基調講演

大野 彰子
(国立教育政策研究所 教育データサイエンスセンター長(併)国際研究・協力部長)
「国立教育政策研究所教育データサイエンスセンターの取組と今後の方向性」

14:30 基調講演

岸本 充生
(日本学術会議連携会員、大阪大学D3センター教授/社会技術共創研究センター長)
「教育データ利活用におけるELSI(倫理的・法的・社会的課題)と対応アプローチ」

15:00 休憩

15:15 研究事例紹介(先端的な教育データの利活用の事例を紹介)

戸ヶ崎 勤(埼玉県戸田市教育委員会教育長)
「教育委員会におけるデータ活用」

島田 敬士(九州大学大学院システム情報科学研究科教授)
「高等教育におけるデータ活用」

堀越 泉(京都大学学術情報メディアセンター助教)
「初等中等教育におけるデータ活用」

酒井 啓至(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育企画官)
「特別支援教育におけるデータ活用」

16:15 休憩

16:30 パネル討論

テーマ・教育データの利活用の将来について考える

パネリスト

司会：緒方 広明
(日本学術会議連携会員、教育データ活用分科会委員長、京都大学学術情報メディアセンター教授)

堀田 龍也(東京学芸大学教職大学院教授)

前田 香織(広島市立大学 理事長補佐・最高デジタル責任者・特任教授)

美馬 のゆり(公立はこだて未来大学システム情報科学部教授)

美濃 導彦(国立研究開発法人理化学研究所 研究政策審議役/京都情報大学院大学副学長)

17:30 閉会

美馬 のゆり(公立はこだて未来大学システム情報科学部教授)

主催 日本学術会議 情報学・心理学・教育学委員会合同 教育データ活用分科会

共催 京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室 / 一般社団法人 エビデンス駆動型教育研究協議会

後援 京都大学学術情報メディアセンター

京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室

連絡先 [Mail] contact@let.media.kyoto-u.ac.jp

[TEL] 075-753-9052



京都大学学術情報メディアセンター
Academic Center for Computing and Media Studies, Kyoto University



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

